



# 「臥竜鳳雛」



\*タイトルの意味は？調べてみよう

2021・7・20 第46号

学年主任 森本 聡一郎

今年のテーマ：3年間の「自分磨きの旅」を感動に満ちたものにしよう

最上級生としての自覚ある行動と進路実現への挑戦

今夏のテーマ：夏を制したければ、まず自らを制すべし。「人生」を決める夏と心得て  
取り組もう

## 1. 「勝負の夏へ…」

「18歳で人生なんか決められるか！」と思っていた。しかし、ある学校のある学部を選ぶことで、自分の進路は大きく限定された。そんなことは小学生でも分かる話であった。だが、今から思えば、18歳で道が定められてしまうことが怖くて、結局は執行猶予を求めて逃げていただけのことである。「屁理屈をこねているだけで、覚悟ができなかったのだ。情けないほど弱いなあ」と今思えば恥ずかしくなる。

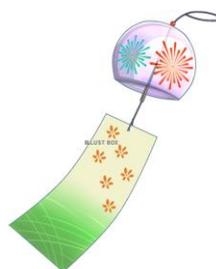
そのような弱虫だったくせに、時が流れて立場が変わると、子どもたちに「お前たちは受験生としての覚悟が足りん！」とか、「早くスタートラインに立てよ!」、「逃げるな! 勝負の土俵に上がって来い!」などと言っている。いったいどの口が言うのだろう。生徒には余計なお世話だ。

## 2. 「夏季休業中の予定」

7月21日(水)	前期補習(～29日まで) 1コマ50分	8:30～15:30
30日(金)	オープンハイスクール(第1回)	
31日(土)	オープンハイスクール(第2回)	
8月4日(水)	中期補習(～6日) 1コマ80分	8:30～12:50
	午後、全統模試(希望者のみ)～6日まで	
13日(金)	閉庁日	
23日(月)	後期補習(～27日まで) 1コマ50分	8:30～15:30
25日(水)	就職公務員ガイダンス	
30日(月)	全統模試記述(～31日)	

## 3. 「9月の予定」

9月1日(水)	大掃除、始業式
2日(木)	課題考査
4日(土)	看護模試
6日(月)	キャンパスカウンセリング
10日(金)	3年模試(～11日)
17日(金)	体育祭
23日(木)	祝日ですが登校日(月曜日の授業)
27日(月)	23日の代休



## 4. 「夏休みの生活心得」

1. 休業中といえども鳳鳴生としての自覚を忘れないこと。不摂生や無駄遣い、問題行動などがないようにしましょう。ましてや命に関わるような逸脱行動は絶対にダメです。  
水難事故やバイク乗車、深夜徘徊に無断アルバイト、特に薬物やネット絡みの犯罪には絶対に巻き込まれないように。
2. 「勉強」を言い訳にして、家事を何もしないお殿様・お姫様になってしまわぬように。  
昼間は眠り、夜になるとゴソゴソするような夜行性動物にならぬこと。働いている家の人の安眠妨害は絶対にダメです。それでなくても暑い夏は疲れやすいのですから。

★万一、変わったことがあればすぐに学校(079-552-0047)まで連絡を入れること。

**明日から40日余りに及ぶ「学習の行(ぎょう)」に入る皆さんへ言うておきます。**

**海も山も遊園地も夏まつりも、そして花火やBBQも1年バスしたくらいで絶対になくなったりしませんから。安心して勉強に勤(いそ)しんでください。でも、なぜか心配なので…**

**学習面** 夏休みの最初の10日間の入り方で勝負はほぼ決します。ここで遊びまくって、あとの30日間をガリガリ勉強した人など、人類史では存在しません。

★進路実現のためにはこの夏が大きなヤマです。受験時期の秋に実力が付いているかどうかは、夏にどれだけ努力したかにかかっています。計画的かつ継続的な努力を重ねていないと一気に差がつく時期です。全国を受験生はさすがに目の色を変えて追い込みに入ります。今まで結果の出ていた人でさえ、ここでのんびりしていると一気に置き去りにされてしまいます。世の中の受験生がみんなのんびりしていると思うのは大間違いです。もしキミが受験生で、それも本気の合格を目指しているのなら、一日10時間は絶対に勉強しなさい。

- 1) この夏は、宿題や課題をこなして「勉強した」気分になっているような時期ではありません。補習や塾や予備校などを学習活動の柱にして、ひたすら勉強に打ち込む時期です。進路決定の可否は、この夏の過ごし方一つで決まります。集中力のない無計画な学習を何時間したところで、それは単なる時間消化に過ぎません。
- 2) 自宅学習は甘くなるので強い意志を持とう。学校や図書館など快適かつ緊張感を維持できる場所を積極的に利用してみてください。友人宅に集まって勉強するのは最悪です。やはり、私語ができない環境に身を置くべきです。
- 3) 計画性・継続性を大切に。ある日だけ15時間勉強して、翌日から3日間も勉強しないなら、効果が全く上がりません。脳内の記憶メモリーはそのようには創られてはいないので。継続性が命です！

### **健康面**

- 1) 暴飲暴食は絶対にダメ。規則正しい生活がやはり効率的です。夜行性動物になってしまわないこと。熱中症にも気をつけてください。
- 2) 保健室から治療勧告を受けている人は必ず受診して「治療済み証明」を書いてもらっておくこと。9月に提出です。これがなければ調査書や推薦書の発行に問題が生じます。なお、治療依頼の用紙を紛失してしまっている人は、早めに保健室で再発行をお願いすること。

## ※夏バテを避け 緑黄色野菜をしっかり食べよう

暑くなってくる夏場が1年で最もビタミン B<sub>1</sub>の消費されやすい時期です。人体は発汗によって体温調節をしようとしますが、この時にビタミン B<sub>1</sub>が必要なのです。ところが、アイスクリームや清涼飲料水(スポーツドリンクも)などの飲食によって、糖質を多量摂取すると、この糖を分解するのにさらにビタミン B<sub>1</sub>が必要になってしまうのです。



## 《名言》 この秋は雨か嵐かしらねども 今日のつとめの田草摂るない。

二宮尊徳（江戸時代の農政家）

昔は日本全国、ほぼ全ての小学校に、薪を背負って読書しながら歩く人物の像が立っていました。戦前の教科書には必ず登場し、その肖像画が紙幣に登場した時代さえありました。この人物こと、二宮尊徳は現在の神奈川県生まれですが、兵庫県内にはこの人の精神を校名にしている私学もあります。倏約や勤勉を奨励し、農村復興に尽力したその人物像は貧しかった日本人にとっては見事な手本とされました。

しかし、時代が過ぎるにつれ、この読書姿が史実ではないことや、読みながら歩くことが交通事故を引き起こすなどの理由で、像は次々に教育施設から撤去されていきました。それでも伝統ある校舎を残すところはまだまだ存在しているようで、全国の小学校から絶滅するにはあと50年は必要なのではと思います。

その人物の残した名言の一つが上記の表現です。農作物の収穫までには様々な心配事があります。せっかく丹精して育てても、冷害や干ばつ、病虫害、大雨や台風などで全て台無しになってしまうことがあります。しかし、だからといって水やりや草取りを怠っているのは、せっかくの天候に恵まれても良い収穫が望めなくなってしまうのです。

心配や不安など数えれば際限なくありますが、それを今現在の努力を疎かにする理由にはならないのです。結果ばかりを考えて、今この時を充実して過ごさないのは、せっかく与えられた人生の無駄遣いです。未来がどうなるか詮索しても仕方ないので、賢明な生き方とは「今、自分にできることをする」ことでしょう。

ルーマニア人作家コンスタンティン・ゲオルギウに至ってはさらに極端で、「どんな時でも人間のなさねばならぬことは『たとえ世界の終末が明日であっても、自分が今日リンゴの樹を植えること』である」と言っています。情緒不安定もここまで来たかと思えるほど一喜一憂の激しい時代にあって、そしてまた、これほど価値観の移ろいやすい時代だからこそ、黙々と自己の本分を果たせる人は値打ちがあるのです。

夏休みが終われば、いよいよ各自が収穫の時期に入ることになります。「その時に自分の樹に果実はなっているのか」、「その果実は大きいのか、そして、甘いのか」など気になるでしょうが、今は一日一日、自分のつとめを果たして行くしかありません。



**祝 全国大会出場！**

**第45回全国高等学校総合文化祭  
小倉百人一首部門出場（8月 和歌山県）**

**3年4組 竹見 柁太 君**

4月に姫路市で行われた兵庫県大会個人戦で第4位に入り、兵庫県代表チームに選出されました。競技かるたを始めたのは高校入学後だが、本校OBでもある名人、岸田 諭さんから指導を受け、仲間と競い合いながら練習に励むことで上達し、今回の成績につながりました。竹見君の健闘を祈ります。がんばれ！

